

対象となる取組み 福岡市内におけるユニバーサルデザインの考え方に基づく優れた取組み、製品開発、施設(店舗)整備、情報発信やそのアイデア

- 応募資格**
- ※応募は自薦、他薦を問いません。
- **個人** ・福岡市内に居住、通勤、通学している人
・福岡市内を活動の本拠としている人
 - **団体** 営利目的の法人(法人格を持たない団体を含む)以外の団体であって、団体の本拠を福岡市内に有し、または活動を主に福岡市内で実施している団体(国、地方公共団体及びそれらの外郭団体を除く)
 - **事業者** 福岡市内に事業の本拠を有する事業者、または事業を主に福岡市内で実施している事業者
 - **学校等** 福岡市内に住所を有する幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学(短期大学含む)、専修学校

たとえば…

- ・製品開発を行っている企業や工場
- ・施設を建設した建築主や設計者
- ・活動を行っているNPOやボランティアグループ
- ・盲導犬・車いす利用者でも入りやすい飲食店
- ・公民館などで活動している地域団体
- ・外国人にも分かりやすいメニューがある飲食店 など
- ・大学の研究室や学生サークル

応募方法 次の(1)・(2)の書類等を記載の「応募先」まで郵送またはEメールで提出してください。(1)の応募用紙は「ユニバーサル都市・福岡」ホームページからもダウンロードできます。なお、応募用紙及び関係書類は日本語で記入してください。

- (1) 応募用紙
- (2) 写真や動画、製品や印刷物の実物、図面、パンフレットや機関誌、新聞記事など、取組み等がわかるもの

応募先 ユニバーサル都市・福岡運営事務局(ラブエフェム国際放送株式会社内)
〒810-8516 福岡市中央区今泉1-12-23-5F TEL:092-734-5462 E-mail:ud@lovefm.co.jp

応募締切 2018年9月14日(金)まで 郵送の場合は消印有効。Eメールの場合は当日到着分まで有効とします。

選考方法

- ・1次選考:書類審査にて「ユニバーサルデザイン見本市」に展示いただく対象者を決定します。
- ・2次選考:有識者等で構成する「ユニバーサル都市・福岡賞2018 選考部会」で審査を行い、最優秀賞、優秀賞を決定。また、「ユニバーサルデザイン見本市」の会場にて市民投票を行い、最多得票を獲得した展示を市民特別賞に決定します。

選考基準

- ユニバーサルデザインの理念に基づいた、優れた取組みであること
- 創造的で独創性があること
- ユニバーサルデザインの普及、理解促進や他の取組みなどへの波及効果が期待できること

選考結果通知・表彰

- ・1次選考の結果は、平成30年9月下旬に個別に通知します。
- ・受賞者の決定及び表彰(賞状等の授与)は、平成30年11月3日(土)に「ユニバーサルデザイン見本市」の会場にて行う予定です。

応募特典

- ・1次選考通過者全員に対する特典:「ユニバーサルデザイン見本市」の会場に応募内容について紹介することができます。 ※製品の展示、紹介方法は主催者側と協議の上決定
- ・受賞者への特典:市のホームページ、市政だより、専用パンフレット等で紹介します。福岡賞のオリジナルロゴマークを使用いただけます。

留意事項

- ・応募用紙や関係書類は一切お返しできません。
- ・応募用紙及び関係書類に記載の個人情報は、本賞に関する事務(選考、表彰、普及・理解促進)のみに使用し、これ以外の目的には使用しません。
- ・応募及び見本市での展示にかかる郵送・運搬費は応募者の負担とします。

みんながやさしい、
みんなにやさしい



〈応募締切〉
2018年
9月14日(金)
まで

福岡市内の ユニバーサル デザイン を募集します。

ユニバーサル都市・福岡賞 2018 募集要項

応募いただいた取組みや製品等、またはそれらのアイデアの中から
「最優秀賞」、「優秀賞」、「市民特別賞」を選出します。

ユニバーサルデザイン見本市

ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品等の展示や、実際に触って体験できるブースの設置、ユニバーサルデザインを学ぶワークショップやトークセミナーを開催します。

開催日時 平成30年10月29日(月)～11月3日(土)11:00～20:00 [入場無料]

会場 ソラリアプラザ1Fゼファ(福岡市中央区天神2丁目2番43号ソラリアプラザビル1F)

応募特典 1次選考通過者は、会場に応募内容について紹介することができます。



※写真はイメージです

事業に関するお問い合わせ 福岡市総務企画局企画調整部(ユニバーサル都市・福岡担当)

TEL:092-711-4864 FAX:092-733-5582 MAIL:ufc@city.fukuoka.lg.jp

HP [ユニバーサル都市・福岡 検索](#) [UNIVERSAL FUKUOKA CITY](#) [SEARCH](#) [f](#) [ユニバーサル都市・福岡](#)

※募集要項、応募用紙はホームページからもダウンロードできます。

ユニバーサル都市・福岡賞とは？

市民の皆さんが「ユニバーサル都市・福岡」の考え方をもっと分かりやすく身近に感じることができるよう、ユニバーサルデザインの考え方に基づく優れた取組み、誰もが使いやすい製品、分かりやすい情報発信などを行っている個人・団体・企業などを表彰するものです。



平成29年度の受賞作品



株式会社 丸井 博多マルイ

「すべてのお客様にとって 居心地の良い店づくりの取組み」

ユニバーサルデザインやLGBTに関する社内研修を実施し、接客レベルの向上を図るとともに、「みんなのトイレ」の各階への設置や電動車いす用の充電スペースを設けるなど、ソフト・ハードの両面から店づくりに取り組んでいる。

選考理由 他の企業の参考となる取組みであり、特にLGBTに関しては、福岡に根付かせていくきっかけとなることが期待される。



特定非営利活動法人なごみの家

「コミュニティスペース 『しかたの茶の間』」

四箇田団地地域住民のニーズを受け止め、小規模多機能ホームに併設して、気軽に利用できる休憩所や子どもの学習スペースのほか、怪我の応急処置や介護相談などを行う、地域に密着した拠点づくりに取り組んでいる。

選考理由 地域課題を的確に把握し、その課題に適した取組みとなっている。



ミニふくおか 2017 子ども実行委員会

「子どもがつくるまち ミニふくおか」

ユニバーサルデザインについて事前学習を行い、当日は、案内窓口や店ごとにマークを作成し設置するなど、だれでも参加しやすい工夫を取り入れた、子どもたちがつくる3日間の仮想のまち「ミニふくおか」を実施した。

選考理由 次の時代をつくる子どもたちが、ユニバーサルデザインについて学び考える機会をつくる良い取組みである。

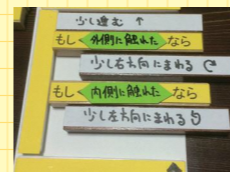


九州大学大学院 森山 陽介さん

「フィジプロ」

パソコンでの操作ではなく、点字を付加したブロックを使用することで、視覚障がいや集中を持続させにくい子どもなども一緒にプログラミング学習ができる教材を考案。

選考理由 視覚障がい者などと一緒に授業を受けられる工夫がみられる。



アールト大学 Yuzhou Wang さん

「触覚を用いた絵本」

レーザーカッターで感覚的に理解できる凹凸をつけ、視覚障がい者や子ども、国籍を問わず誰もが楽しめる絵本を考案。

選考理由 考え方が新しく、面白いアイデアである。

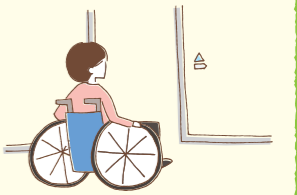


ユニバーサルデザインの7原則

1 公平性

だれでも公平に利用できること

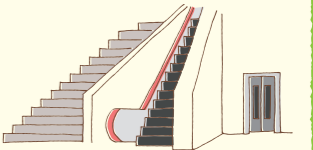
事例 自動ドア



2 自由度

使う上で自由度が高いこと

事例 階段・エレベーター・エスカレーターを選択できる



3 単純性

使い方が簡単ですぐわかること

事例 使う機能が分かりやすく大きくて見やすい自動ドアのボタン



4 分かりやすさ

必要な情報がすぐに理解できること

事例 ビクトサイン



5 安全性

うっかりミスや危険につながらないデザインであること

事例 地下鉄ホームドア



6 体への負担の少なさ

無理な姿勢をとることなく、少ない力でも楽に使用できること

事例 交通系ICカード(はやかけんなど)



7 スペースの確保

アクセスしやすいスペースと大きさを確保すること

事例 幅の広い自動改札

